

2023年度における温室効果ガス等の排出の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

2024年5月21日
国立大学法人埼玉大学

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、2023年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 2023年度の経緯

国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（令和5年2月24日変更閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものから温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている電気の調達、自動車の購入等、船舶の調達、省エネルギー改修事業（ESCO事業）、建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務、建築物の維持管理業務及び産業廃棄物の処理のうち、電気の調達に関して、2023年度に以下のとおり契約を締結した。なお、従前より裾切り方式を実施しており、今回も裾切り方式で一般競争を行ったが、入札者がなかったため随意契約となった。

(1) 大久保キャンパスで使用する電気

契約日／期間	2023年3月31日／2023年4月1日～2024年3月31日
契約電力	4, 140 kW
予定使用電力量	12, 532, 692 kWh
契約方式	随意契約
随意契約事業者	東京電力エナジーパートナー株式会社

(2) 教育学部附属小学校他2ヶ所で使用する電気

契約日／期間	2023年12月13日／2024年1月1日～2026年3月31日
契約電力	515 kW
予定使用電力量	655, 840 kWh
契約方式	随意契約
随意契約事業者	東京電力エナジーパートナー株式会社

3. その他の環境配慮契約に係る事項

- 学内に対して、環境配慮契約法及び基本方針に基づき、環境配慮契約を推進するよう学内関係者への周知を図った。